

## 支援事業活用のススメ

### 宮崎県企業成長促進プラットフォーム事務局 平成30年度認定の 「成長期待企業」が決定!!



▲認定証交付式（平成30年8月31日）

平成28年度から始まった企業成長促進プラットフォームによる企業成長支援の取組において、プラットフォームで集中支援する「成長期待企業」の新たな認定企業3社が決定し、宮崎県庁講堂において知事から認定証が交付されました。（8月31日）

認定された各社は、これまでに認定された企業と同様に、今後プラットフォーム構成機関の職員等で構成する支援チーム（ひなた企業志援隊）や各分野の専門家を中心に、技術開発や販路拡大、体制整備など経営に関わる様々な課題に対する集中的な支援を受けながら、各社の事業計画の実現に向けた取組を進めていきます。

今回の認定によりプラットフォームによる集中支援の対象企業は全部で22社となりましたが、各社は業種が多岐にわたっていると同時に、それぞれの成長ステージも異なっているため、支援においては、各社の経営環境や課題等をしっかり把握することに

## もくじ

### 支援事業活用のススメ

- 平成30年度の「成長期待企業」の認定企業が決定!!

### 機構トピックス

- 宮崎県産業振興機構「業務報告会」を開催しました

### 施策トピックス

- 「みやざきフードビジネス相談ステーションニュース」をご活用ください
- 下請取引や価格交渉に関する相談窓口
- 中小企業の経営課題に対する相談・助言
- 「ものづくり取引拡大商談会」を開催します!
- 「第4回宮崎中小企業交流会」を開催します!

### コーディネーターの窓

- 「起業」という新しい女性の生き方をサポート

## 成長期待企業等一覧 ※ ○は、平成30年度認定の企業

	企業名	業種	所在地
1	(株)池上鉄工所	生産用機械器具製造業	延岡市
2	(株)井崎製作所	金属製品製造業	新富町
3	(有)一平	飲食業、小売業	宮崎市
4	(株)オフアサポート	老人福祉・介護事業/学習支援事業	宮崎市
5	(株)くしまアオイファーム	農業	串間市
6	(株)コア・クリエイティブシステム	情報サービス業	宮崎市
7	(株)サニー・シーリング	印刷・同関連業	都城市
8	(株)システム技研	生産用機械器具製造業	都城市
9	(株)修電舎	電気機械器具製造業	延岡市
○10	(株)新海屋	食料品製造業	延岡市
○11	(有)新垣ミート	食料品卸売業・小売業	宮崎市
12	スパークジャパン(株)	情報サービス業	宮崎市
13	(株)高嶺木材	木材・木製品製造業	日南市
14	日本情報クリエイティブ(株)	情報サービス業	都城市
15	マイクロエース(株)	金属製品製造業	宮崎市
16	ミツワハガネ(株)	生産用機械器具製造業	延岡市
17	宮崎ひでじビール(株)	飲料製造業	延岡市
18	(株)宮防	職別工事業	宮崎市
○19	ヤマエ食品工業(株)	食料品製造業	都城市
20	大和フロンティア(株)	木材・木製品製造業	都城市
21	吉田産業(株)	木材・木製品製造業	日南市
22	(株)ワン・ステップ	物品賃貸業	宮崎市

努め、それぞれの支援ニーズに合った「オーダーメイド型の支援」を心がけています。

また、こうした個社別の支援に加え、多くの企業で課題となっている経営者幹部育成や人材確保などの経営課題についても、その解決の一助となるよう、経営セミナーや人材マッチングイベントの開催などにも取り組んでおり、売上高の順調な伸びや新たな雇用の創出が見られるなど徐々にその成果が現れています。

プラットフォームでは、今後も企業に寄り添いながら、これら22社が本県経済を牽引する企業に成長するよう支援していきます。

### 成長期待企業の認定・支援の効果

※平成30年8月調べ

#### 1 売上高の増加

- ・認定時から約12億円増加（増加率約9%）
- ・県外の企業等からの新規受注を獲得 → 11社

#### 2 雇用者の増加

- ・認定時から110名増加（増加率約13%）
- ・認定企業としてPRでき、学生等からの反応がよい。

#### 3 認知度・信頼度の向上

- ・国の地域未来牽引企業に選定 → 16社
- ・国や県等の表彰等を受賞 → 4社（延べ8件）

### お問い合わせ先

(公財)宮崎県産業振興機構

宮崎県企業成長促進プラットフォーム事務局

電話：0985-77-5563

## 宮崎県産業振興機構「業務報告会」を開催しました



▲事例発表に聞き入る参加者の様子

### 業務報告会の概要

県内企業及び関係機関の皆様にご理解を深めていただき、さらなる協力関係を築いていくことを目的として、8月9日（木）に「業務報告会」を開催しました。

当日は、県内企業のほか、金融機関、大学等の学術機関、関係団体、行政機関等から179名が参加されました。

冒頭に、当機構の緒方理事長が、「本県の抱えている大きな課題の一つに若者の県外流出があり、要因として県外への就職率の高さや離職率の高さなどが考えられます。こうした状況に対応するためには、中小企業の稼ぐ力をいかに強くしていくか、日々頑張っている企業をいかにPRしていくかが重要で、当機構は、県・国・各関係機関との幅広いネット

ワークをもとに蓄積された支援ノウハウや、専門的な人材を活用しながら、幅広い分野にわたって支援事業を実施しております。『ファンづくりこそ企業の基』という言葉があります。ファンに支持されてこそ、企業や組織は存続し続けるという意味だと考えます。企業の皆さまにはしっかりとファンづくりをしていただき、機構も皆さまに支持され頼りにされるよう今後も努力してまいります。」とあいさつしました。

理事長のあいさつの後、当機構の事業を活用された企業の皆様から6つの事例についてその内容を発表していただきました。

## 交流会の開催

「業務報告会」の終了後、「交流会」を開催し、県内企業をはじめ、金融機関、学術機関、関係団体、行政機関から106名の皆様が参加され、相互に交流を深めていただきました。

## 展示スペースの設置

「業務報告会」及び「交流会」の会場の外側に展示スペースを設け、「業務報告会」において事例発表を行っていただいた企業の皆様等による製品やパネルを展示し、来場者は関心をお持ちの展示物を興味深く見入っておられました。

### 事例発表

#### 1. よろず支援拠点事業（3件）

「～どこか懐かしく、そして新しい～ 着物リメイク Sopuson」  
着物リメイク Sopuson 代表 愛甲晃子 様

「焼酎づくりの技をシン開発に！」

京屋酒造(有) 代表取締役 渡邊眞一郎 様

「サーモグラフィーカメラ搭載のドローンを使った新たな太陽電池パネルのメンテナンス事業」

マイスター・パネル・メンテナンス宮崎(同)

代表社員 坂田優子 様

えびの市起業支援センター E-Bic

インキュベーションマネージャー 坂本文夫 様

#### 2. 産学官連携関係支援事業（1件）

「サポインに挑戦して「2.5次元シミュレーション技術を活用した耐圧・薄肉製品製作用リングプロジェクト溶接の高度化技術開発」」

(株)清水製作所宮崎 代表取締役社長 森木信一 様

都城工業高等専門学校 機械工学科 教授 高橋明宏 様

#### 3. フードビジネス相談ステーション事業（1件）

「動物性原料を使わないヴィーガンスイーツの開発と販売」

(株)ASAMI 代表取締役 浅見智子 様

#### 4. 企業成長促進プラットフォーム（1件）

「わが社の成長戦略「大切なものを守るためにその先を考える」」

(株)井崎製作所

取締役社長 井崎貴盛 様



▲展示スペースの様子



# 「みやざきフードビジネス相談ステーションNEWS」を御活用ください

当機構が運営する、みやざきフードビジネス相談ステーション（JR宮崎駅前のKITENビル3階）では、毎月1回、ステーションが支援した商品やフードビジネスに関する情報を掲載したフードビジネス相談ステーションNEWSを2000部発行しています。

平成30年9月号までに紹介した商品は129点となりました。

また、フードビジネスに関わるイベントや助成制度等の情報も掲載しています。

本県の農業産出額と食料品製造業出荷額の関係を見ると、平成28年度は食料品製造業出荷額が農業産出額を上回ったものの、九州各県と比較すると、農業産出額に対する食料品出荷額の比率は1.02と九州平均の1.73を下回っています。ちなみに隣県の鹿児島県は1.40です。

このデータからも、本県は他県と比べて食品加工が少なく、自県で産出した農産物等を県内で加工し、付加価値を高めて県外へ売る余地がまだまだ大きいと考えます。

フードビジネスに関わる方々には、是非このステーションNEWSで、本県の食品開発のトレンドを感じていただき、ビジネスのヒントとしていただくことを期待しています。

ステーションNEWSで新商品をチェックし、実際に手に取って新しい「お気に入り」の味を見つけてください。

ステーションニュースは、機構のホームページからでも御覧いただけます。

トップページから「みやざきフードビジネス相談ステーション」を選んでいただき、そのページの右側のステーションニュースのバーをクリックしてください。第1号からすべて掲載しております。

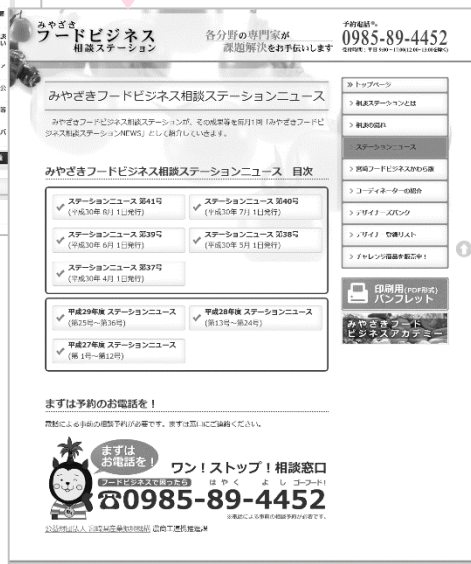


▲みやざきフードビジネス相談ステーションNEWS



▲宮崎県産業振興機構ホームページ

▶みやざきフードビジネス相談ステーション特設サイト  
ステーションニュース紹介ページ



**お問い合わせ先**  
 (公財)宮崎県産業振興機構  
 みやざきフードビジネス  
 相談ステーション  
 電話：0985-89-4452

## 下請取引や価格交渉に関する相談窓口

### 1 下請取引に関する相談

支払日を過ぎても親事業者が支払代金を支払ってくれないなど企業間の下請取引のトラブルに関して無料の相談窓口を開設し、企業間取引や下請取引に詳しい専門の相談員や弁護士が相談の対応を行っています。

#### 相談の事例

- 支払日を過ぎても代金を払ってくれない。
- 長年取引をしていた発注元から突然取引を停止された。
- お客さんからキャンセルされたので、部品が必要なくなったと言って返品された。

(受付時間) 平日 9:00~17:00

下請取引に関する相談  
(下請かけこみ寺)

☎ 0120-418-618

価格交渉に関する相談  
(価格交渉サポート相談室)

☎ 0120-735-888

### 2 価格交渉に関する相談

中小企業が取引先と価格交渉を行う際のノウハウについて、個別の相談指導を行っています。

#### 相談の事例

- 単価引き下げの要請があるが、合理的な説明が全く無い。
- 短納期で仕事を行ったが、従来と同じ単価でしか支払ってくれない。
- 原材料の価格が高騰しているが、単価の見直しをしてくれない。
- 型を長期保管しているが、保管料を支払ってもらえない。

## 中小企業の経営課題に対する相談・助言 (高度で最適な支援の提供)

### 1 総合相談窓口事業

中小企業の経営・技術・ITなど幅広い相談に対応するため、4名の専門のコーディネーターを配置した無料相談窓口を開設し、中小企業への助言等支援を行っています。

宮崎県立図書館・みやざき新ビジネス応援プラザの他、延岡、串間商工会議所、高千穂商工会、宮崎県中小企業家同友会で定期的に出張相談も行っていきます。

#### 相談の事例

- 新製品の開発の考えがあるが技術開発上の問題点が支障となっており、専門的見地から助言を得たい。
- 会社の製品の有効なPR策を検討しているが、その構想案の問題点が何か助言を得たい。
- ITの技術を活用して売上の向上を図りたいが、技術的アプローチの問題点について意見をほしい。
- 経営革新事業計画の認定を得たいが、計画案について精査を受けたい。
- 創業等を検討しているが現在の創業計画での問題点は何か助言を得たい。
- 事業の展開に当たって国や県等の補助事業を活用したい。

(受付時間) 平日 9:00~17:00

総合相談窓口  
0985-74-3850

## 「ものづくり取引拡大商談会」を開催します!

### 新たな取引先を見つける最短ルート

県内のものづくり中小企業の取引拡大を支援するため、当機構では今年度、次のとおり商談会の開催を予定しています。

#### その1

**開催日** 平成30年11月8日(木)・9日(金)

**開催場所** MRT micc (宮崎市)

**開催方法** 県外の発注企業25社程度が参加し、取引を希望される県内の中小企業と面談方式で商談を行います。

※ 概要につきましては、次にお示ししております機構のホームページを御覧いただき、参加の方法等の詳細につきましては、機構の担当者にお問合せください。

- ・機構のホームページアドレス <http://www.i-port.or.jp/events/clst/18110801>
- ・機構の担当者 (TEL) 0985-74-3850 弓削 又は 大木

#### その2

**開催日** 平成31年2月14日(木)

**開催場所** 福岡市内のホテル

※ 実施計画が決まり次第御案内いたします。

## 「第4回宮崎中小企業交流会」を開催します!

経営者の高齢化等が進んでいる中小企業において、「事業承継」は単なる相続等の問題にとどまらず、会社の存続にかかわる重大な経営課題のひとつです。

今年度は、2人の講師をお招きして、「事業承継」に関する全国の状況や解決に向けた視点、様々な事例等について御紹介いただきます。

**開催日時** 平成30年11月8日(木) 10時30分～12時5分

**開催場所** MRT micc 2階「ダイヤモンドホール」

**講師** 宮崎県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 岡村 巖 様  
株松本機械製作所(大阪府) 代表取締役 松本 知華 様

※1 参加申込方法につきましては、次にお示ししております機構のホームページを御覧ください。

<http://www.i-port.or.jp/events/clst/18110802>

※2 参加申込締切日は、平成30年10月17日(水)です。



(講師の松本知華様)



## 「起業」という新しい女性の生き方をサポート

宮城県よろず支援拠点コーディネーターの柳本です。私は約20年ほど前から自宅を拠点にホームページ制作、パソコン講師などを個人事業として行っていました。私と息子が食べていければ十分というペースでの運営でしたが、徐々にクライアントも増え、依頼される内容も高度化していきました。平成21年に法人化する機会をいただき、現在はチームでサーバ管理やホームページ全般業務を行っています。

よろずコーディネーターのお話をいただいたときは、土業等の資格を持っていない私に務まるのだろうか、また、まだ法人化して7年目で二足のワラジが履けるのだろうかなどの不安でいっぱいでした。ただ、普段から相談を受ける機会が多く、人のお世話をするのは好きな方でしたので、悩んだ結果、私の経験が県内事業者さんの役に立てるのであればと平成28年5月から就任させていただきました。

ITアドバイザーとしてフェイスブックなどのSNSや簡易ホームページ制作、検索エンジン対策などのご相談が中心でしたが、ITのお話をしていても、だんだんと家族や病気のことなど人生相談のような流れになることが多いのです。特に女性の相談者さんにその傾向は強く、女性が働くということは、様々な外的要因が密接に関係し、課題を抱えながらも果敢に生きているのだということに気づかされました。

そのような相談を受けているうちに、女性創業者さん同士が悩みを共有できる場があると良いのでは、とぼんやりと思い描くようになりました。

### 女性の学びとマッチング「よろず女子会」

平成29年1月、宮崎市内に常設の相談スペース「宮崎サテライト」が開設されたのをきっかけに「宮崎よろず女子会」がスタートしました。

「よろず女子会」は、起業したい女性や起業して

いる女性の学びとマッチングを目的とした会で、女性コーディネーター4名で毎月開催しています。

定員20名、約2時間の構成で最初の1時間でプチセミナーとグループディスカッション。毎回、デザインやお金の話など起業に役立つ内容を吟味して提供しています。

後半は自己PRと交流タイム。自己PRタイムでは参加者全員に事業紹介をしてもらい



▲よろず女子会の様子

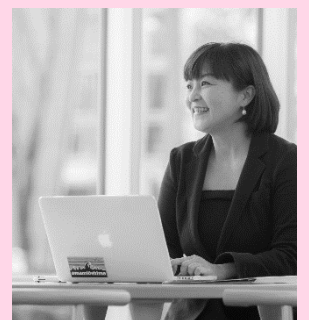
いますが、皆さんの起業するに至った人生ストーリーがお聞きできるので、私はこの時間が大好きです。自己PRタイムが終わると、皆さん一気に距離が縮まり、あとは自然に交流が始まります。ショッピングカードをデザイナーに作ってもらったり、新商品開発のアイデアを提供しあったりとお互いの長所を生かしたコラボレーションも生まれています。

8月25日に開催された「宮崎銀行×MUKASA-HUB女性起業家ビジネスプランコンテスト」のファイナリスト5名は全員よろず女子会参加者なのですが、コンテストを脇でお手伝いする中で、昔と比べて女性の起業を支援する環境がとても整ってきていることも実感しました。

よろず女子会は、悩みにぶつかったときや、起業仲間と語りたいたきにふらっと寄ってもらえる、そんな場所でありたいと思っています。

宮城県よろず支援拠点  
コーディネーター  
柳本 明子

ネットショップやオフィシャルサイトの製作のほか、SNSを活用したセミナー、講演を多数行ってきた。



---

---

今回発行の「産業支援みやざき」に寄稿いただいた平成30年度賛助会員の企業  
広告です。

なお、当機構ホームページでは、全ての賛助会員を紹介しています。（ホーム  
ページでは、賛助会員のPRページ又はそれぞれの企業ホームページをご覧いただ  
けます。）

（公財）宮崎県産業振興機構ホームページ      <http://www.i-port.or.jp>

広告



---

---

# 広告

---

---

# 広告

# 賛助会員募集中!

会員特典がさらに魅力アップ!!

是非、この機会に加入いただきご活用ください

年会費  
10万円から

何口でも可能です

入会方法：別添入会申込書に  
必要事項をご記入の上、  
下記宛ご送付ください

公益財団法人宮崎県産業振興機構では、県内中小企業のパートナーとして、よろず相談、創業支援、経営革新、研究開発等の様々な支援をとおして、本県産業の活性化に取り組んでいます。

企業とのパートナーシップをさらに深めるとともに県内企業の皆様をバックアップしていくための事業をさらに充実させてまいります。

当機構のホームページをご覧ください、取組内容にご賛同いただける企業様は、この機会にぜひ賛助会員へご入会いただきますようお願い申し上げます。

## 会員特典

中小企業のパートナーとして、自社技術・商品のPR・職場のITに関する困り事をバックアップします。

### 機構の広報媒体による 宣伝広告機会の提供



10以上のご入会により機関紙・当機構HPへの広告等出稿が可能



20以上のご入会によりメールマガジンでの広告が可能



50以上で機構ホームページへのバナー掲載が可能

自社の技術・商品など売り込みたい情報を幅広くPRできます。

### 新製品・新技術開発等の プレスリリース支援



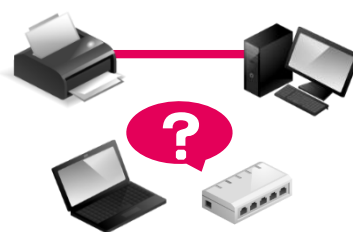
プレスリリース  
機構が作成をサポート



新聞社など

新商品や新技術等を開発した案件のほか、経営革新認定など頑張る企業の取り組み情報を報道機関へ提供し、県内企業の支援を行います。

### 企業の情報化推進支援 IT100当番



問題解決のお手伝い

ホームページの更新ができていない、職場のLAN環境改善を図りたい、売上管理システムを導入したいなど企業の情報化の問題解決を支援します。

○電話での相談を受け付けます。電話等で対応が困難な場合、出張相談を行います。  
○当該問題に対応できる専門家を紹介します。

(公財) 宮崎県産業振興機構

機構HP <http://www.i-port.or.jp/>

お問合せ

TEL : 0985-74-3850

FAX : 0985-74-3950



## 平成30年度 賛助会員一覧 (平成30年9月12日現在)

公益財団法人 宮崎県産業振興機構の事業活動の趣旨にご賛同いただいた賛助会員を紹介しています。  
(50音順・敬称略)

あ アイ・ホーム 株式会社  
株式会社 アイロード  
赤江機械工業 株式会社  
株式会社 アキタ製作所  
旭化成 株式会社 延岡支社  
株式会社 インタープロ  
株式会社 英楽  
エス・ピー・ジーテクノ 株式会社  
えそらフォレスト 株式会社  
株式会社 大塚組  
Okazaki Food 株式会社  
岡富鐵工 有限会社  
株式会社 オファサポート

か 株式会社 九州建設サポート  
有限会社 九南サービス  
株式会社 教育情報サービス  
株式会社 共同設計  
株式会社 共立電機製作所  
清本鐵工 株式会社  
霧島ホールディングス 株式会社  
株式会社 くしまアオイファーム  
株式会社 コア・クリエイトシステム  
株式会社 興電舎  
向陽プラントサービス 株式会社

さ 株式会社 サニーシーリング  
三和交通 株式会社  
三和ニューテック 株式会社  
株式会社 シートメタルヒラカタ  
株式会社 システム技研  
ジャパンキャビア 株式会社  
有限会社 新垣ミート  
新光工業 株式会社  
晨星興産 株式会社  
スパークジャパン 株式会社  
株式会社 杉本商店  
スローライフトゥ 株式会社

た 高千穂シラス 株式会社  
特定非営利活動法人 談笑会  
有限会社 つの農産  
株式会社 テクノマート  
株式会社 虎屋

な 株式会社 中園工業所  
株式会社 なな葉コーポレーション  
株式会社 新原産業  
株式会社 二チワ  
有限会社 のじり農産加工センター

は 有限会社 白水舎乳業  
株式会社 花菱塗装技研工業  
株式会社 ヒーテック  
株式会社 響  
有限会社 日向栄進産業  
株式会社 日向中島鉄工所  
株式会社 日向屋  
福栄産業 株式会社  
株式会社 藤元建設  
有限会社 平和食品工業

ま マツタ工業 株式会社  
株式会社 松長鐵工  
株式会社 松山物産  
有限会社 丸哲日高本店  
株式会社 水永水産  
ミツイシ 株式会社  
ミツワハガネ 株式会社  
宮崎県漁業協同組合連合会  
株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター  
宮崎ひでじビール 株式会社  
株式会社 宮防  
株式会社 モリタ  
森山工業 株式会社

や 有限会社 山田工業  
大和工機 株式会社  
吉田産業 株式会社  
吉玉精鍍 株式会社

わ 和光コンクリート工業 株式会社